

# 大学院に人文科学研究科

## 来年4月開設、3コース制で

金沢学院大学院の人文系（じんぶんがく）研究科が十二月三日、文部科学省から正式に認可されました。来年四月に修士課程（二年制）、定員五人、三コースでスタートし、文学・言語や地域の文化を研究する人材を育成します。

人文系研究科の設置は（修士課程平成十一年、博士課程同十七年設置）と併せて、本学の大学院は一層

### 本学の豊かな自然に感嘆

#### 蘇州日報社副社長らが視察



宮本学園長らと懇談する蘇州日報社の一行。理事長室

北國新聞社の招きで金沢を訪れた中国・蘇州市の蘇州日報社一行が十一月三十日、金沢学院を訪れました。

来校したのは、団長の俞愉副社長、鄭玲財務所長、通訊ら五人です。宮本匡章学園長、根本博学長補佐、経営情報学部長、榎木裕文学部長と懇談した俞団長は、「金沢は歴史と伝統文化があり、蘇州と似ている。金沢学院は豊かな自然と景観に恵まれ、勉学には大変素晴らしい環境だ」と感嘆していました。また、「教育面で蘇州と金沢の交流が

充実することになります。

人文科学研究科は、文学部日本文学科、国際文化学科、美術化学部文化財学科をベースとして設置されます。日本語・日本文学コースと英語・英米文学コース、地域文化コースの三

より促進することを願っている」と述べました。

懇談後、一行は6号館の陶芸実習室、2号館の図書館とパソコン室での授業、3号館の食堂、カフェテラスなどを視察しました。

金沢学院大学・短期大学邦楽部の演奏会は十二月一日、金沢市の石川県教育会館で開かれ、部員が箏と三絃の精進の成果を豊かな音色に乗せて披露しました。

### 精進の成果 澄んだ音色で

幕開けは、THE BOOMやBEGINが歌って有名な『鳥唄』を邦楽曲にアレンジし

#### 大学・短大邦楽部が演奏会



『鳥唄』を演奏する邦楽部員＝県教育会館

東高で全授業を公開  
金沢学院東高の公開授業は十一月二十八日に行われました。全学年二十八クラスで三、四限に行われた五十六の全授業が公開され、飛田秀一理事長、宮本匡章学園長をはじめ、金沢学院大学、短期大学の教員、職員や生徒の父母らが見学しました。見学者からは、生徒の集中力を高める工夫の必要性などを指摘する声がありました。

発行・広報室

スガ設けられます。北陸の私立大学では初の中学・高校の国語、英語の

専修免許状を取得できる教員養成課程も併せて申請しています。

### 学院クラブ、2部初優勝

#### バド日本リーグ

#### 1部入れ替え戦へ

バドミントン日本リーグ2部男子に出場した金沢学院クラブは十一月二十五日、7戦全勝で初優勝しました。来年二月二十四日に立川市で行われる1部最下位チームとの入れ替え戦に臨むことになりました。

十一月二十六日に金沢学院へ2部初優勝の報告に訪れたクラブメンバーに対し、上山副理事長が「2部優勝は今回限りとし、今後は1部リーグで活躍してほしい」と、入れ替え戦勝利に向けて激励しました。



2部リーグ優勝の報告に訪れたメンバー。1号館

### 改正教育基本法に理解

金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学「現代人と心の問題」は十二月一日、3号館で開かれ、武村敏幸准教授が「心の教育 教育基本法の改正を受けて」、木村敦子准教授が「心を測る性格テスト ほんのちよつとだけの入門」と題してそれぞれ講義を行いました。

武村准教授「写真左」は、学区制の廃止や教員免許更新制など最近の教育制度の変動に触れ、昨年改正された教育基本法が家庭教育を重視し、社会、学校との連携を求めている点などを解説しました。

